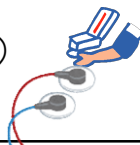


永久的ペースメーカー力植え込み術を受けられる方へ

1/2枚目

日付		/	/		/
イベント		手術前1日目	手術前	手術後	術後1日目
治療	測定	体温、脈拍、血圧を測定します。(2回/日) 入院時より心電図モニターを着けます。 	手術室へ行く前に体温、脈拍、血圧を測定します。(1回)	血圧・脈拍・体温を測定します。 (医師の指示通り頻回に測定します。) 	血圧・脈拍・体温を測定します。(3回/日) 
	安静度	手術までの安静の制限について説明します。		手術後は、ベッド上で安静にします。あおむけでいて下さい。 医師の許可を確認後、横向き・ベッドを45度まで上げることが出来ます。 ペースメーカーのリード線がずれないように、手術した側の腕は上げないようにしてください。医師の指示がある際にはバストバンドで腕の固定をします。 足の曲げ伸ばしや腰の上げ下げはできます。動く時には、看護師が介助します。 	医師の指示を確認後、尿を出す管を抜いて、歩行状態を看護師が確認します。問題なければ病棟内は歩行可となります。 検査は車いすで行きます。
		医師の指示により安静の制限がある場合は、ポータブルトイレや尿器を使用します。 	手術室に行く前に尿を出す管を入れます。		
	検査	入院後、採血があります。 			
		検査室で心電図検査、心臓の超音波検査があります。 放射線部で胸のレントゲンをとります。  		病棟で心電図をとります。 	検査室で心電図検査、放射線部で胸のレントゲン撮影をします。病棟で担当医が超音波検査をします。 
	内服	いつものんでいる薬があれば、 看護師にお知らせ下さい。 明日飲む薬について説明します。 	朝の内服は、医師の指示したもののみとなります。必要時、追加で薬を飲みます。		
注射点滴	点滴の針を入れます。	手術室へ行く前に点滴を開始します。 抗生剤の点滴もします。	抗生剤の点滴があります。 	朝と夕方にそれぞれ抗生剤の点滴があります。 	
処置		手術部位周囲の除毛を行います。		ペースメーカーのチェックを行います。	
食事	朝	 特に制限はありません。	()時から、食べることができません。 ()時から、飲むことができません。 		 特に制限はありません。
	昼		手術後は、医師の許可があれば、飲食ができます。		
	夕				
清潔		清潔の為にシャワー浴を行います。 シャワー浴ができない方は体を拭きます。 手足の爪が長い場合にはお切り下さい。	洗面、髭剃りなどは通常通り行ってください。ペースメーカーを植え込むところをタオルで拭きます。 		状態に合わせて体拭きや洗髪を行います。
説明		入院セット(CSセット)の加入をお勧めします。 手術についての説明があります。同意書の確認をします。 身体障害者診断書、更生医療診断書について医師から説明があります。 テープ式開きおむつなど手術後に使用する物品を準備してください。(説明用紙をお渡しします) 『ペースメーカーを入れる方へ』のパンフレットをお渡しします。 ますので読んでください。術後の生活の注意点の説明を行います。 	午前・午後()時に呼び出しがあったら手術室へ行きます。 手術室へ行く前に、時計、メガネ、入れ歯、指輪、ネックレス、コンタクトレンズ、湿布などは外してください。		

※治療内容、入院期間については状態に応じて予定が変更される場合があります。

日付		/	/	/	/	/	/
イベント		術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	退院
治療	測定	血圧・脈拍・体温を測定します。(3回/日) 	血圧・脈拍・体温を測定します。(2回/日) 		血圧・脈拍・体温を測定します。(1回/日) 		
	安静度	病棟内の歩行可となります。	医師の許可があれば院内歩行可となります。 				
		病棟のトイレを使用できます。 					
	検査	適宜、早朝に採血があります。 					
		適宜、放射線部で胸のレントゲン撮影、検査室で心電図検査があります。  				ペースメーカーのチェックを行い、最終の設定を行います。その後に心電図や超音波検査、胸のレントゲン撮影をします。	
	内服					退院後の内服について確認します。	
注射点滴	朝と夕方にそれぞれ抗生剤の点滴があります。	体の状態、創部の状態を確認し、異常がなければ点滴は終了します。					
処置						ペースメーカーのチェックを行い退院が決定します。 ペースメーカー手帳、カードをお受け取り下さい。	
食事	朝	 特に制限はありません。					
	昼						
	夕						
清潔		 状態に応じて体拭きや洗髪を行います。				 医師の許可があればシャワーが出来ます。	
説明		自分で脈拍を測る練習を看護師と一緒に毎日します。 『ペースメーカーを入れる方へ』のパンフレットで疑問点や不明な点はいつでも医師、看護師にお尋ねください。 	自分で脈を測ることができているか、看護師が確認します。	退院後の日常生活の注意点については、ペースメーカーのパンフレットを読んで参考にしてください。 不明な点については、医師・看護師にお聞きください。			

※治療内容、入院期間については状態に応じて予定が変更される場合があります。